

I-1-(5) 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

健康科学部

ディプロマ・ポリシーに示した人材を育てることを目標にしている。その目標を達成するために、学力の三要素を含めた次のような学生を求める。

1. 感性が豊かで多様性を尊重し、他者とコミュニケーションをとることができる人。
2. 入学後の医療人となるための学習に必要な知識、思考力などの基礎学力を有し、主体性を持って学ぼうとする意欲のある人。
3. 医療の分野に興味を持ち、貢献したいという意欲を持っている人。
4. 向上心を持ち、継続的に自己を高める努力ができる人。

入学者選抜のために、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜等、多様な方式を採用している。選抜のための評価には、書類審査（調査書、推薦書等）、学力試験、面接等を組み合わせて総合的に評価している。

理学療法学科

- 理学療法士として保健・医療・福祉の分野で社会貢献をするという強い意志のある人。
- チームワークを大切にし、他者への思いやりと共感性、協調性を備えた人。
- 人との関わりの中かで、素直な心で寛容に努め、基本的なコミュニケーション能力を身に付けている人
- 高等学校卒業程度の基礎学力を有し、学修に対する積極性を持つ人。
- 学生としての礼節、身だしなみ、時間厳守など学ぶ姿勢を理解し、社会や大学でのモラルと規律を守ることができる人

整復医療・トレーナー学科

- 一人の人間として礼節をわきまえ、思いやりの精神と高い倫理観を有する人。
- 豊かな人間性を持ち、分け隔てない高いコミュニケーション能力を有する人。
- 医療人の一員として奉仕精神に富み、先取の精神で労苦を厭わない人。
- 科学的探究心を持ち、常に自己啓発すると共に継続的に自学自習できる人。
- 柔道整復技術を生かし、保健・医療・福祉・教育・スポーツ分野で社会貢献する強い意志があり明確な将来展望のある人。

看護学科

- 看護を学ぶための基礎となる高校生レベルの学力がある人。
- 思いやりを持ってさまざまな人とよい関係をつくろうと自分から行動できる人。
- 多様な事柄に関心を持ち、自分から情報を収集し、真偽を確かめようとする探究心がある人。

○保健医療福祉分野に強い関心があり、看護の仕事をおおよそ理解している人。